

7つの習慣J通信

創成館高等学校1学年
No.10

2018年10月10日発行

「7つの習慣J」10時間目「リーダーシップはなぜ難しいのか？」の授業内容についてご案内します。この授業の狙いは、①リーダーシップを発揮することはなぜ難しいのかを心理学的に理解させること、②その上で、リーダーシップを発揮することの重要性を伝え、勇気を出してリーダーシップを発揮しようと思わせることの2点です。授業の主な内容は以下の通りです。

◆10時間目の内容は…◆

今回の授業では「7つの習慣」を「リーダーシップ」という切り口から学び、主体的に行動する力を養っていきます。「みんながやっているから自分も」「みんながやっているから大丈夫」「誰もやっていないから、自分もやらない」というように、ついつい人は周りの言動に流されがちです。こういった人間の特性を、心理クイズを通して学び、周りに流されるのではなく自分の意志で考えて行動する主体性の大切さを伝えていきます。

クイズ「群衆心理クイズ」

A高校では多くの生徒がタバコを吸っています。

B高校ではタバコを吸っている生徒はいません。

A高校とB高校では、新しい生徒がタバコを吸ってしまう可能性が高いのはどちらでしょうか？

正解は…A高校
「みんながやっているからついつい流されてしまう」という人間の心理を、群衆心理と言います。

クイズ「責任分散クイズ」

たくさん人が通るAという道とあまり人が通らないBという道があります。もしもある人が道端に手帳を落としてしまったとしたら、Aの道とBの道ではどちらのほうが手帳を拾ってもらえる確率が高いでしょうか？

正解は…Bの道

人間には、人が多ければ多いほど「きっと誰かがやるだろうと人任せにしてしまう」という傾向があります。

リーダーシップには、自分自身に対するリーダーシップと、周囲へのリーダーシップの2種類があります。生徒の皆さんには、まずは自分自身へのリーダーシップを発揮して、周りに流されることなくチャレンジにしっかりと取り組むこと、そして次に、周囲へのリーダーシップを発揮して、チームの目標達成のために他のメンバーを引っ張り、影響の輪を広げることを意識し、実践してほしいと思います。

第1の習慣で「影響の輪」という言葉があります。「影響の輪」の中に入っていることは「自分を変えられるもの」、「影響の輪」の外にあることは「自分を変えられないもの」でした。自分から行動をするということはとても勇気がいることです。でも「影響の輪」の中にあること、つまり「自分を変えられること」なら、自分から行動すれば変えられるのです。勇気を出してリーダーシップを発揮していきましょう。

◀ 今週のチャレンジ ▶

さて、今回生徒が取り組むチャレンジは、

**自分に対するリーダーシップと
周囲へのリーダーシップを発揮しよう！**

です。



わたしの気持ち



私は HR 委員だけれども自分が全員をまとめたらいざ何か言われそうな気がしてしまって、まだまだなりたい自分になれていないと思う。人前に立つ厳しさを知ったから、これからは勇気を持って人前で話す、声を張るといったことをしていきたいです。

私は人の前に立つことが苦手で、発表とか話し合いには、あまり参加するタイプではありません。だからそれを改善するために、まずは発表をまずしていきたいと思います。そして誰かがするだろう、自分がしなくてもいいやと思う考え方を無くしていきたいと思います。

私は周囲の人に流されて、答えが違っていると思っていても周りの人に合わせたり、何かに気づいたりしても、誰かがやってくれるだろうと思って行動することができません。今回の授業をきっかけに、周囲の人に流されないようにして、自分の決めた通りに行動できるようにしたいと思います。

今までずっと、リーダーシップを取るのは難しいことだと思っていましたが、夢創祭実行委員をするうちに自分で動けるようになりました。しかし、賛成意見に手を挙げる場面では、周りに流されて自分の意見ではない方に手を挙げてしまうので、自分自身に対するリーダーシップを身に付けていきたいと思っています。

私は周りに影響されて合わせる人が多いです。誰かがしてくれる、誰かが始めたら自分もするという考えです。自分自身にリーダーシップを発揮するという初めて聞いた言葉から自分が始めないと周りも始まらない、自分がしなければという考えを学びました。

友達がしていないと知ったら、自分もいやと思ってしまったりして、流されていることがあるなと考えました。だから今回の授業で習った傍観者効果にならないように、自分自身に対しても、周囲に人に対しても、リーダーシップを発揮できるように、これから行動していけたらいいと思います。

誰かが何か悪いことをしていたら、自分から積極的に注意したり、掃除では自分が進んで掃除して、周りの人も一緒にさせるようにする。リーダーシップは社会でも使えることだと思うから、今のうちから身に付けられるようにする。

日常生活を振り返ってみると、気づかないうちに周囲に流されていることがあると思った。友人関係を気にしてしまって、無理に友達に合わせてしまっている自分がいたので、自分が思っていることも言い合える関係になりたい。



サッカー日本代表で、卓越したリーダーシップを発揮した長谷部選手

<次の授業は…>

いよいよチャレンジカップの始まりです。

まだ自分が見たことのない自分になる、新しい自分を発見できる「チャレンジカップ」にクラス全員で取り組みましょう！

リーダーシップ開発講座
7つの習慣J
〒854-0063
長崎県諫早市貝津町621番地
TEL 0957-25-1225
FAX 0957-25-1228
HP <http://www.sohseikan.ac.jp>